

ヒダリマキモノアラガイ モノアラガイ目ヒラマキガイ科

Culmenella rezvoji (Lindholm)

石川県カテゴリー 絶滅危惧Ⅰ類

国カテゴリー 絶滅危惧Ⅰ類

選定理由

全国的に生息地が激減しているため。

形態

殻は左巻きで、殻高6mm、殻径3mmほどの縦長に巻くヒラマキガイ類である。

国内分布

本州（青森県から大阪府）、最近では全国的に再確認がほとんど不可能な状態に至っている。

県内分布

柴山潟からの古い記録があるが、最近の生息状況は不明。

生態

潟湖などの止水的環境下に生息。堆積した落葉や枯れ枝、水草の茎に付着している。

生存の危機

潟湖の改修工事と水質汚濁。(A)

特記事項

カワネジガイと同時に採集されることがある。石川県においても今後の調査が必要である。

参考文献

- 松田征也 2000. ヒダリマキモノアラガイ. 日本の希少な野生水産生物に関するデータブック（水産庁編）：32-33.
増田修 2005. ヒダリマキモノアラガイ. 改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物 6 陸・淡水産貝類：80.
増田修・内山りゅう 2004. 日本産淡水貝類図鑑②汽水域を含む全国の淡水貝類. 240pp. ピーシーズ. 東京.

写真（図）はありません。

分布図はありません。

県内の分布